

校内研だより①

2016. 4. 20

- | | |
|-----------|---------------|
| (1) 研究主題 | (5) 研究の組織 |
| (2) 年間計画 | (6) 研究の進め方 |
| (3) 研究の内容 | (7) 研究の流れ |
| (4) 研究の方法 | (8) 研究授業当日の流れ |

(1) 研究主題

昨年度 研究主題
副主題

主体的に伝え合い、高め合う児童の育成
各教科等における言語活動の充実を通して



研究部提案

今年度 研究主題

国語科における読むことの指導の基礎・基本 (仮)

(2) 年間計画

年間講師 梅崎 トミ子先生

4月20日(水) 第1回研究全体会

5月18日(水) 第2回研究全体会

月	日	学年	単元
6	8	授業①4年	場面の様子に注目して読み、しょうかいしよう 「一つの花」
9	14	授業②3年	場面のうつりかわりをとらえて感想をまとめよう 「ちいちゃんのかげおくり」
9	28	授業③2年	音読げきをしよう 「お手紙」
10	12	授業④6年	自分の感じたことを、朗読で表現しよう 「やまなし」
11	9	授業⑤5年	すぐれた表現に着目して、物語のみ力を伝え合おう。 「大造じいさんとガン」
1	18	授業⑥1年	おはなしをたのしもう 「たぬきの糸車」

(3) 研究の内容

今年度は、読むことの指導の基礎・基本について研修を行い、学んだことを実践していく。各学年1本ずつ研究授業をし、研究を深める。

(4) 研究の方法

- ・教材研究・教材開発
- ・研究授業・研究協議
- ・手立てを効果的に組み入れた年間計画の見直し

(5) 研究の組織

- ①研究推進委員会 校内研究会の企画・運営を行う
各分科会の運営 協議会の司会・記録・運営

②分科会（低学年・中学年・高学年）

分科会実施の研究授業の事前検討		分科会提案等作成	
指導案の印刷・配布		指導案作成	授業者
低学年分科会	1年担任	2年担任	専科 2人 計8人
中学年分科会	3年担任	4年担任	専科 2人 計7人
高学年分科会	5年担任	6年担任	専科 2人 計6人

(6) 研究の進め方

低・中・高の分科会を作り、指導案検討をして研究授業を行う。専科は学年担当の分科会に所属する。

(7) 授業研究の流れ

- 年度当初 授業日、授業教科の決定
 - 1～2か月前 教材研究・各分科会による指導案検討会
 - 2週間前までに 拡大分科会（分科会＋研究推進委員）
 - 10日前までに 指導案作成→研究主任→講師等へ送付
 - 前々日 指導案・資料印刷 準備
 - 前日 指導案配布 前日準備
 - 当日 研究授業・協議会・指導講評
- 各分科会で検討した指導案で、前日までに、事前の授業を行う。
ただし、児童の実態等により、本時の展開については若干の変更が考えられる。
他のクラスで同様の指導案で授業を行うことにより、研究内容を深めることとする。

(8) 研究授業当日の流れ

- 前日までに 指導案配布
- 職員朝会 分科会提案について
- 給食
- 13:20 授業外学級児童 完全下校
- 13:30 提案授業開始
- 14:15 提案授業終了
- 14:15～14:35 分科会にて振り返り
- 14:35 協議会会場準備
- 14:45 全体会開始
- 校長挨拶 講師紹介
- 協議会 分科会提案・授業者自評・協議
- 15:10 講師講評
- 謝辞 振り返りカードの記入 片付け